

平成29年度 第3回 広報公聴委員会 会議録

開催日	平成29年 7月21日（金）
会議時間	午前9時31分 ～ 午前11時22分
開催場所	佐倉市議会 議会棟1階 第1委員会室
出席委員等	〔委員長〕 石渡 康郎 〔副委員長〕 爲田 浩 〔委員〕 徳永 由美子、木崎 俊行、敷根 文裕、山本 英司、望月 圧子、久野 妙子、伊藤 壽子
欠席委員等	なし
委員外議員	なし
説明のため出席した者の職氏名	なし
議会事務局	〔局長〕 橋口 庄二 〔次長〕 鈴木 則彦 〔書記〕 村上 一郎、籠橋 千鶴子、井上 睦
協議事項	(1) 議会報告会・意見交換会について

【決定事項】

(1) 議会報告会・意見交換会について

- ☐意見交換会の開催は、11月13日（月）・14日（火）・17日（金）・18日（土）を候補とする。
- ☐意見交換会のテーマは観光振興とする。

【主な意見等】

(1) 議会報告会・意見交換会について

- ☐さくら会では、観光資源が十分に活かされていないのではないかと意見が出ており、観光振興をテーマに観光協会、商工会議所等の団体と意見交換会を行ってはどうかという意見が出ている。
- ☐公明党は、観光事業をテーマに意見交換会を行うことを希望する。
- ☐市民ネットワークは、特定団体との意見交換会は、市民協働をテーマに社会福祉協議会、シルバー人材センター等、若しくは、福祉をテーマに障害者団体と行うことを希望する。一般市民との意見交換会は、ワールドカフェ方式で開催することを希望するが、開催するためには、議員が事前に研修を受ける必要がある。来年度開催に向けて今年度準備を行ってはどうか。
- ☐のぞみは、平成27年度に実施した学童保育の関係者との意見交換会が非常に有意義であったので、今回は、保育園の関係者と意見交換会を行うことを希望する。
- ☐日本共産党は、認定こども園の関係者、若しくは、社会福祉協議会等敬老事業に関わっている方と意見交換会を行うことを希望する。また、開催に当たっては、一般傍聴が可能となるよう開かれた会の開催を希望する。議会報告会については、まずは開催することが大切である。
- ☐会派に属していない議員からは、自治会等と意見交換会を行うことを希望する意見が出ている。
- ☐特定団体との意見交換会は、観光振興をテーマに開催してどうか。
- ☐意見交換会の相手方については、生産者の方まで広げるのであれば、農業法人かしまや女性

農業者はどうか。

- ☐ 農業に携わっている方からは、販売するものはあっても、売る場所がないという販売所の問題の意見をいただく。
- ☐ サブテーマに農業に関することはどうか。
- ☐ 日本遺産という観点から考えると、お祭りの実行委員会というのはどうか。
- ☐ 観光で収入を得る。つまり、物を買ってもらう手だてを考える必要がある。例えば、道の駅を作ったり、売れるものを作ったりする。佐倉市を魅力的にしていかなければならない。
- ☐ まずは市民に佐倉市に興味を持ってもらい、佐倉市を好きになってもらうことが必要である。
- ☐ 佐倉市在住の外国人との意見交換会を行うというのはどうか。
- ☐ 現状は道の駅もない、宿泊先も少ない、印旛沼も活性化していないので、観光資源を重視したい。
- ☐ 台湾在住の方に話を聞くと、佐倉市には魅力はあるという意見をもらう。
- ☐ 現状をどうするかではなく、今後の佐倉市をどうしたいかに重点を置きたい。
- ☐ 今年度は、班ごとに異なるテーマで意見交換してはどうか。
- 平成24年度に班ごとに異なるテーマで意見交換を行ったが、議員間で意見が共有できなかったのも、テーマは同じくした方がよい。
- ☐ 佐倉市には多くの観光資源があるが点在しており、線で結ぶ方法を考える必要がある。どのようにしたら、佐倉市に宿泊し、お金を使ってもらえるかが必要である。
- ☐ 市民がいきいきできるようにしたい。佐倉の魅力をどのように発信していくかが重要である。

(2) その他（議会だよりについて）

- ☐ A4の冊子形式にした方が保存しやすく読みやすいのではないかな。
- ☐ 他の市町村を参考に読みやすい議会だよりを作成していきたい。

【次回の開催について】

平成29年8月16日（水）午前9時30分から
「議会報告会・意見交換会について」

以上のとおり会議要録を作成し、ここに署名する。

委員長 石渡 康郎